

株式会社ジョイテック

～ミャンマーの翡翠を日本で広めたい～

『起業家ファイル』

File.2

Joytec
JAPAN

弊社への依頼内容

- オフィス兼ショールームの機能を備えた物件への拡張移転
- 2012年6月～7月にかけて実現
- 三菱重工横浜ビル1階 約35坪



三石店長より

横浜駅東口に分散して構えていたオフィスを昨年の7月に集約し、みなとみらい地区にショールームを兼ねた新しいオフィスを構えました。翡翠の専門店というのは横浜でも珍しく、これを機会に多くの方に翡翠の魅力を知って頂きたく思います。

事業の特徴

ミャンマー産の翡翠原石を輸入し、あくまでも日本人の手によってデザイン・加工された商品を製作・販売しているのがジョイテックだ。同社がミャンマーと接点を持ったのは1996年。当時、ジョイテックの主力事業は火力発電所や石油プラントの発電設備の補修工事であった。そんな同社が、発電設備の少ないミャンマーに着目し、調査のため入国したことがきっかけとなった。

以来、三石社長はミャンマーの魅力に取りつかれ、さらにミャンマー産翡翠の魅力を発見することになる。ここ最近、政権の民主化により、同国に対してある種のブームが起きつつあるが、1996年からミャンマーと事業による接点を持つ同社は、まさにパイオニア的存在だと言って良い。

また三石社長は、インターネット販売の可能性にもいち早く目を付け、1999年には楽天の前身であるMDMに出店。MDMが「楽天」に社名変更をした際には、社印3本セットを製作し納入したほど楽天との縁も深い。

2011年には中国上海にも2店舗をオープン。ミャンマー産の原石を使い日本人の手でデザイン・加工された商品は、翡翠の市場が大きな中国でも大きな話題を呼んでいる。



Joytec 天然翡翠専門店

<http://www.jadeite.co.jp>

会社概要

設立／昭和48年 資本金／1000万円

売上高／1億5000万円 従業員数／10名

事業内容／ミャンマー産翡翠を中心とした輸入販売